

「女性のエンパワーメントのための」賛同企業・団体認証式



2010年9月23日、APEC WLN 堺会合において、ユニフェム(国連女性開発基金)と国連グローバルコンパクトが協同で策定した「女性のエンパワーメントのための」に、日本で初めて賛同していただいた25の企業・団体の認証式が行われ、ユニフェム事務局次長モエズ・ドレイドより認証状が贈られました。このは、女性のエンパワーメント実現のために、企業や民間団体がこれまでの方針や慣行を見直し、改正する上で軸となるよう作成されており、2010年3月からユニフェムが世界各地の企業・団体等に賛同を呼びかけているものです。

今回日本における第一陣としてご賛同いただいた企業・団体は以下の通りです(敬称略・五十音順)。

イオン株式会社、大阪ガス株式会社、花王株式会社、株式会社幸和製作所、株式会社資生堂、株式会社シマノ、株式会社ダイネツ、株式会社高島屋、株式会社電通、株式会社ポピンズコーポレーション、株式会社りそなホールディングス、堺化学工業株式会社、堺経営者協会、堺市、堺市教育委員会、堺市農業協同組合、堺商工会議所、シャープ株式会社、中央労働金庫、帝人株式会社、東京電力株式会社、ブルドックソース株式会社、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社、ベルリッツ インターナショナル インク、堀富商工株式会社

「女性のエンパワーメントの」に賛同していただいた企業のCEO(最高経営責任者)の方々のコメントを、いくつかご紹介いたします。

「花王グループで働く女性の割合は、58.6%に達しています。この花王グループの約半数の能力を輝かせるために、さらに、すべての社員の能力を生かすために、「女性のエンパワーメントのための」を、ビジネスの原動力として捉え、実践するよう務めます。また、性別や年齢をこえて、すべての人々が能力を発揮できる社会の構築を目指して、社会にも働きかけていきたいと思えます。」

花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 尾崎 元規

「今回の「女性のエンパワーメントのための7つの」は、グローバルに事業を展開する企業にとって、まさに「ビジネスの鍵」となるべきものであり、署名の機会を得たことを誇りに思います。資生堂社内において着実に実行していくとともに、社会に向けても広く働きかけていきたいと考えます。」

株式会社資生堂 代表取締役 執行役員社長 前田 新造

「帝人グループは、その企業理念において「多様な個性に彩られた魅力ある人間集団をめざします」と謳い、以前より社員のワーク・ライフ・バランス施策や、性別や経歴・障がい・年齢・国籍・人種などにかかわらず活躍できる組織風土への改革を進めるため、専任部署を設置して、ダイバーシティ推進活動に積極的に取り組んでいます。多様な価値観と強みをもつ社員がその個性を活かし、力を発揮できる組織であることが、社会の絶え間ない変化に対応し競争力を強化することを可能にします。また、家庭責任と職場責任を共に果たすことを希求する多くの女性社員を支援することは、男性社員にとっても働きやすい職場作りにつながります。安心して仕事に注力し、同時にプライベートライフも楽しむ男女社員こそが、会社を成長させる原動力であり最も大事な財産であると私は信じています。このたび、「女性のエンパワーメントのための原則」に支持を表明したことを契機として、グループ社員のより一層のダイバーシティ推進に注力していきます。」

帝人株式会社 代表取締役社長執行役員 CEO 大八木 成男